



2022年3月10日

各 位

会 社 名 株式会社プレミアムウォーターホールディングス  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 萩 尾 陽 平  
(コード番号 2588 東証第二部)  
問 合 せ 先 経 営 管 理 本 部 広 報 I R 部  
電 話 (TEL. 03-6864-0980)

## 2022年3月期通期業績予想(IFRS)及び配当予想の修正(初配・記念配当) に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2022年3月10日開催の取締役会において、2021年5月13日に公表しました2022年3月期(2021年4月1日～2022年3月31日)の通期業績予想を下記のとおり修正するとともに、2022年3月31日を基準日とする1株当たり剰余金の配当予想を下記のとおり修正することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 業績予想の修正について

##### (1) 2022年3月期通期連結業績予想数値の修正(2021年4月1日～2022年3月31日)

|                            | 売上収益          | 営業利益         | 親会社の所有者に<br>帰属する当期利益 | 基本的1株当たり<br>当期利益 |
|----------------------------|---------------|--------------|----------------------|------------------|
| 前回発表予想(A)                  | 百万円<br>65,000 | 百万円<br>5,400 | 百万円<br>3,300         | 円 銭<br>111.85    |
| 今回修正予想(B)                  | 68,000        | 6,000        | 3,400                | 116.30           |
| 増減額(B-A)                   | 3,000         | 600          | 100                  |                  |
| 増減率(%)                     | 4.6           | 11.1         | 3.0                  |                  |
| (ご参考) 前期連結実績<br>(2021年3月期) | 56,339        | 4,394        | 3,193                | 112.45           |

##### (2) 修正の理由

売上収益につきましては、本日までの進捗を踏まえ、現時点で入手可能な情報に基づき算定した結果、前回発表した予想を上回る見込みとなりました。

また、利益面につきましては、2021年12月頃から従来と異なる種類の新型コロナウイルス感染症の拡大の影響を注視しておりましたが、かかる状況下においても当初計画を上回るペースで保有契約件数が純増したことに伴って宅配水の出荷数が想定より増加したため、営業利益が前回発表した予想を上回る見込みとなりました。

## 2. 配当予想の修正について

### (1) 2022年3月期配当予想の修正（2021年4月1日～2022年3月31日）

#### ①普通株式に係る配当予想の修正

|                          | 年間配当金  |  |  |
|--------------------------|--------|--|--|
|                          | 第2四半期末 | 期末                                       | 合計                                       |
| 前回予想                     |        | 0円00銭                                    | 0円00銭                                    |
| 今回修正予想                   |        | 20円00銭<br>(普通配当：10円00銭)<br>(記念配当：10円00銭) | 20円00銭<br>(普通配当：10円00銭)<br>(記念配当：10円00銭) |
| 当期実績                     | 0円00銭  |  |  |
| (ご参考) 前期実績<br>(2021年3月期) | 0円00銭  | 0円00銭                                    | 0円00銭                                    |

#### ②A種優先株式に係る配当予想の修正

|                          | 年間配当金  |                      |                      |
|--------------------------|--------|----------------------|----------------------|
|                          | 第2四半期末 | 期末                   | 合計                   |
| 前回予想                     |        | 0円00銭                | 0円00銭                |
| 今回修正予想                   |        | 9,008,220円00銭<br>(※) | 9,008,220円00銭<br>(※) |
| 当期実績                     | 0円00銭  |                      |                      |
| (ご参考) 前期実績<br>(2021年3月期) | 0円00銭  | 0円00銭                | 0円00銭                |

※上記の金額には、2022年3月31日を基準日とする2022年3月期に係る優先配当金のほか、A種優先株式の発行後から2021年3月期までの未払優先配当金が含まれております。

### (2) 修正の理由

#### ①普通株式に係る配当について

当社は、株主に対する利益還元を重要な経営課題であると認識しております。当社は未だ成長過程にあることから、内部留保資金を充実させ経営基盤の安定化を図るとともに、事業拡大のための投資等によって一層の企業価値向上を図ることが株主に対する最大の利益還元につながることを考え、これまで配当を実施しておりませんでした。

しかしながら、当社は、当社及び株式会社エフエルシーとの間の経営統合が行われました第11期事業年度（2017年3月期）を第2の創業期と位置付けたうえで、獲得費用などの先行投資を惜しむことなく主力事業である宅配水事業における保有契約件数の大幅な増加に注力した結果、第2の創業期から5年を迎える当事業年度（2022年

3月期)までに目標として掲げる保有契約件数の純増数が100万件(上記経営統合当時は合計32万件)を突破する見込みでありますとともに、2022年1月には当社連結子会社において岐阜県本巣郡北方町内で新たな宅配水製造拠点を新設するなど製造拠点の拡大も順調に実現でき、また、前記1のとおり上場来最高の売上収益及び利益(営業利益、親会社の所有者に帰属する当期利益)を見込んでいる状況であります。

当社としましては、今後も内部留保の充実を図り事業拡大のための投資を行うことを優先いたしますが、他方で、第2の創業期から5年目となる当事業年度を上記のとおり順調に迎えることができた一つの節目として、中長期的視点で事業拡大を図る方針に深い理解を示して当社を支援いただいております株主様に対する感謝の意を示すため、1株あたり20円の期末配当(初配10円・記念配当10円)を実施する予定であります。

#### ②A種優先株式に係る配当について

当社が2017年9月28日付で発行しましたA種優先株式28株には、(i)1株当たり年間2百万円を配当する旨、(ii)普通株式に対する配当を実施する場合にはA種優先株式に対しても配当をすべき旨及び(iii)A種優先株式に対する配当を実施しない場合にはその未払配当金を翌事業年度以降の配当に繰り越す旨が定められておりますが、その発行から本日に至るまでA種優先株式に配当を実施しておりません。

このたび、前記①のとおり普通株式に対する配当の実施を予定することから、併せてA種優先株式の内容に従って配当を実施する予定となりますので、A種優先株式に対する配当予想の修正を行うことにいたしました。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

以上